

2021 年度

事業計画

学校法人尚絅学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1

TEL022-381-3333

2021年4月1日

# 1. 法人の概要

## 1-1 設置学校

◇ 学校法人尚綱学院

〒981-1295

宮城県名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-381-3333

◇ 設置する学校・学部・学科等

尚綱学院大学

名取市ゆりが丘4-10-1

TEL 022-383-3300

大学院

総合人間科学研究科

心理学専攻、人間学専攻、健康栄養科学専攻

総合人間科学部 \*2021年度まで(予定)

表現文化学科、人間心理学科、子ども学科、

現代社会学科、環境構想学科、健康栄養学科

人文社会学群

人文社会学類

心理・教育学群

心理学類、子ども学類、学校教育学類

健康栄養学群

健康栄養学類

尚綱学院高等学校全日制課程普通科

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院中学校

仙台市青葉区八幡1-9-27

TEL 022-264-5881

尚綱学院大学附属幼稚園

名取市ゆりが丘4-10-2

TEL 022-381-2270

## 1 - 2

### 建学の精神

尚綱学院は、1892年アメリカ合衆国のバプテスト派婦人外国伝道協会から派遣された女性宣教師たちによって、キリスト教教育のための「尚綱女学会」として創設されました。創設者の宣教師たちの思いである、「キリスト教精神に基づく教育によって、自己を深め、他者と共に生きる人間を育てる」を尚綱学院の建学の精神として、これまで守り、継承して来ました。

### 学院名の由来と意味

学院名の「尚綱」は中国の古典『中庸』の1節である衣錦尚綱から採られました。それは、金や銀、色鮮やかな糸で織られた美しい着物を着ていたとしても、それを見せて驕るのではなく、その上に質素な麻の打掛をまとい、錦のきらびやかさをつつましく被うという君子の道を説いた言葉です。初代校長アニー・ブゼルはこの「尚綱」の由来を聞き、その謙虚な精神はキリスト教においても重要な精神の一つであるとし、それを説いた聖書の箇所、『新約聖書』ペトロの手紙1 3章3～4節を示しました。すなわち「あなたがたの装いは、編んだ髪や金の飾り、あるいは派手な衣服といった外面的なものであってはなりません。むしろそれは、柔和でしとやかな気立てという朽ちないもので飾られた、内面的な人柄であるべきです。このような装いこそ、神の御前でまことに価値があるのです」。建学以来、この校名が示す、「外面ではなく内面豊かにする」人間を目指すことを、尚綱学院のスクールモットーとしています。

### 教育目標

#### 大学・大学院

キリスト教精神と豊かな教養によって内面をはぐくみ、広く知識を学ぶと共に深く専門の学芸を究め、国際的視野に立って人間の幸福に貢献できる人材を育成する。

#### 中学校・高等学校

キリスト教を土台として、人間のあり方を探り他者と共に生きる人材を育成する。

#### 幼稚園

愛されていることを知り、愛することのできる子どもを育てる。  
自分の意見や考えを表現し、友達とともに行動できる子どもを育てる。  
ものごとに意欲的にとりくみ、工夫し、最後までやりぬこうとする子どもを育てる。  
全身を使って表現し活動できる子どもを育てる。

### 1 - 3 沿革

1890年	米国バプテスト派宣教師ラヴィニア・ミードが来仙し、家塾を開く
1892年	「尚綱女学会 普通科(4年)・聖書科(4年、～1909年)」開校式
1896年	校舎と寄宿舎(エラ・オー・パトリックホーム)落成(2008年解体・移築)
1899年	私立学校令により「私立尚綱女学校」の設立認可 初代校長はアンネ・S・ブゼル
1902年	校章を制定
1903年	同窓会設立
1909年	普通科を本科(5年)と改称
1917年	校歌と校旗を制定
1918年	補習科を研究科と改称
1919年	附属尚綱幼稚園の設置(～1924年)
1920年	高等科(英文科(3年)・家事科(3年)・英文予科(1年)・選科(1年以上))を開設
1921年	高等科に音楽科を開設(～1924年)
1936年	本科を高等女学部(4年)、高等科を専攻部(2・3年)と改称 専攻部に保母科と商科(～1940年)を増設
1940年	専攻部選科を家事選科と改称
1941年	専攻部保母科を保育科と改称
1942年	財団法人仙台尚綱女学校創立 校名を仙台尚綱女学校と改称 創立50周年
1943年	法人名を財団法人仙台尚綱高等女学校、校名を仙台尚綱高等女学校に改称
1946年	専攻部に英文科(2年)を開設
1947年	学制改革により、新制中学校を設置
1948年	新制高等学校を設置 専攻部に体育科(2年)と洋裁科を開設 校名を「尚綱女学院」と改称 学校の組織を尚綱女学院中学部、同高等部、同専攻部に改正
1950年	専攻部を母体とする短期大学に、英語科(～1958年)と家政科を設置 中学・高等学部制服制定(現在に至る)
1951年	財団法人を学校法人に組織変更
1955年	短期大学に保育科を設置(～2011年)
1956年	尚綱女学院幼稚園を設置
1960年	後援会設立
1961年	中学部、高等部を中学校、高等学校に改称
1964年	短期大学家政科を食物栄養専攻と家政専攻に分離 短期大学に保育専攻科(1年)を開設(～2010年)
1967年	短期大学に英文科を開設(～2008年)
1968年	短期大学保育科が仙台市荒巻に移転
1982年	尚綱女学院幼稚園を尚綱女学院短期大学附属幼稚園と改称
1989年	短期大学に人間関係科を開設(～2005年) 短期大学が八幡・中山両校地より名取校地へ統合移転 法人所在地を仙台市広瀬町より名取市ゆりが丘に移転
1992年	創立100周年
1993年	短期大学家政科を生活科学科に改称
1994年	短期大学に専攻科食物栄養専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(1999年2年制に変更、～2006年) 専攻科保育専攻(1年)が学位授与機構の認定を受ける(2001年2年制に変更、～2006年)
1995年	短期大学に専攻科生活科学専攻(1年：学位授与機構認定)を開設(～2006年)
2000年	尚綱女学院短期大学附属幼稚園が名取校地に移転
2002年	創立110周年記念式典
2003年	法人名を尚綱女学院から尚綱学院に改称 尚綱学院大学総合人間科学部(健康栄養学科・人間心理学科)開設 校名を尚綱学院大学女子短期大学部、尚綱学院女子高等学校、尚綱学院女子中学校、尚綱学院大学女子短期大学部附属幼稚園と改称 短期大学生活科学科生活科学専攻を、生活創造学科生活科学専攻に改称(～2008年)
2004年	学院歌制定
2005年	大学クラブハウス棟落成
2007年	尚綱学院大学大学院総合人間科学研究科(心理学専攻・健康栄養科学専攻)開設

2007年	大学総合人間科学部(表現文化学科・現代社会学科・生活環境学科)開設 尚綱学院女子高等学校に特別進学コース・総合進学コースを設置 学院ロゴマーク制定
2008年	校名を尚綱学院高等学校、尚綱学院中学校と改称
2009年	大学図書館・園芸実習棟竣工
2010年	尚綱学院大学生涯学習センター設置 大学総合人間科学部(子ども学科)開設 園名を尚綱学院大学附属幼稚園と改称 新学院歌制定
2012年	創立120周年記念式典 大学礼拝堂竣工
2015年	中学校・高等学校新校舎竣工 大学生生活環境学科を環境構想学科に改称
2016年	中学校・高等学校体育館竣工 大学院臨床心理実習棟竣工 中学校・高等学校弓道場竣工 尚綱学院高等学校に文理進学コースを設置
2017年	大学院総合人間科学研究科人間学専攻設置
2018年	尚綱学院大学ブランドコンセプト「Passion with Mission」制定
2019年	尚綱学院大学人文社会学群(人文社会学類)、心理・教育学群(心理学類、子ども学類、学校教育学類)、健康栄養学群(健康栄養学類)を設置 イオンモール名取「地域連携交流プラザ」開設
2020年	大学第二体育館竣工 大学第二体育館附属トレーニング棟竣工

## 協定・覚書・姉妹校等

1995年	アメリカ合衆国のセントラルワシントン大学、イースタンワシントン大学、モンタナ大学への留学と単位振替制度が確立
1998年	大韓民国イサベル中学・高等学校と姉妹校調印
2002年	名取市と「文化・産業事業支援に関する協定」を締結(2010年2月廃止)
2003年	タイ王国サハミット学園と姉妹校調印
2004年	米国ジャドソン大学と姉妹校調印
2007年	名取市と「災害時における災害応急対応の活動協力に関する協定」を締結
2007年	仙台市教育委員会と「連携協力に関する覚書」を締結
2009年	名取市と「官学連携に関する基本協定」を締結
2012年	中国・大連理工大学外国語大学院と「教育協力に関する覚書」を締結
2015年	台湾・弘光科技大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	米国・シカゴ心理専門職大学院と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	韓国・培材大学と「友好協力関係に関する覚書」を締結
2016年	ロシア・ハバロフスク地方芸術専修大学と「友好協力関係に関する協定」を締結
2016年	中国・浙江越秀外国語学院と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結
2017年	宮城県教育委員会と「包括連携協力に関する協定」を締結
2017年	川崎町と「包括的連携に関する協定」を締結
2017年	ロシア・ロシア国立芸術学研究所と「友好協力関係に関する協定」を締結
2018年	青森県と「U・Jターン就職促進に関する協定」を締結
	ベトナム・ダナン大学師範大学と「友好協力関係に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を締結
	アメリカ・オリンピックカレッジと「友好協力関係に関する協定」を締結
2019年	関東学院大学と「相互協力・連携協定」を締結 中国・広東省嶺南師範学院と「国際交流の提携協定」を締結 ロシア・国立ゲルツェン教育大学と「国際交流の提携協定」を締結 宮城教育大学と「宮城教育大学大学院教育学研究科専門職学位課程(教職大学院)入学者選

2020 年	抜(選考)試験における特別選抜(選考)協定」を締結 仙台大学と「連携協定」を締結 亘理町教育委員会と「連携協定」を締結 山元町教育委員会と「連携協力に関する協定」を締結 大衡村と「包括連携協定」を締結 特定非営利活動法人フォリクラスセ宮城と「包括連携協定」を締結 リコージャパン株式会社販売事業本部宮城支社と相互協力に係る「包括連携に関する協定」を締結
--------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 1-4 役員・評議員の概要

### □ 理事（任期：2018.9.22～2021.9.21 但し1号理事を除く）14名以上16名以内

理事長 佐々木 公明

寄附行為 7-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	学院長、学長、高等学校長、幼稚園長、事務局長
7-1-(2)	1名	常勤 0 非常勤 1	評議員のうちから評議員会において選任した者1名
7-1-(3)	1名	常勤 0 非常勤 1	同窓会員のうち同窓会より推薦され理事会が承認した者1名
7-1-(4)	6名	常勤 1 非常勤 5	学識経験者のうちから理事会において選任した者5名以上7名以内
7-1-(5)	2名	常勤 0 非常勤 2	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者2名
計	15名	常勤 5 非常勤 10	

### □ 監事（任期：2018.9.22～2021.9.21）2名

寄附行為 8	2名	非常勤 2	この法人の理事、職員（学校の長及び教員その他の職員を含む。以下同じ。）又は評議員以外の者で、理事会において選出した候補者のうちから、評議員会の同意を得て理事長が選任する。
-----------	----	-------	---------------------------------------------------------------------------------------

### □ 評議員（任期：2018.9.16～2021.9.15 但し1号評議員を除く）29名以上33名以内

寄附行為 24-1-(1)	5名	常勤 4 非常勤 1	寄附行為第7条第1項第1号に掲げる理事
24-1-(2)	6名	常勤 6 非常勤 0	職員のうちから評議員会において選任した者6名
24-1-(3)	3名	常勤 0 非常勤 3	年令25年以上の同窓会員のうちから同窓会において選任した者3名
24-1-(4)	14名	常勤 0 非常勤 14	学識経験者のうちから理事会において選任した者11名以上15名以内
24-1-(5)	4名	常勤 0 非常勤 4	米国バプテスト海外伝道協会派遣宣教師、日本バプテスト同盟または日本基督教団新生会加盟教会員のうちから理事会において選任した者4名
計	32名	常勤 10 非常勤 22	

## 1 - 5 役員（理事・監事）

番号	役職名	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
	理事長	佐々木 公明		2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
1	理事（学院長）	佐々木 公明	7-1-(1)	2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
2	理事（学 長）	合田 隆史	7-1-(1)	2018年4月1日から 2022年3月31日まで	4年
3	理事（校 長）	藤倉 眞一	7-1-(1)	2019年4月1日から 2022年3月31日まで	3年
4	理事（園 長）	杉山 弘子	7-1-(1)	2021年4月1日から 2023年3月31日まで	2年
5	理事（事務局長）	佐々木 寿徳	7-1-(1)	2021年4月1日から 2024年3月31日まで	3年
6	理事	柿崎 征英	7-1-(2)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
7	理事	小島 典子	7-1-(3)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
8	理事	板橋 弘武	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
9	理事	加藤 正名	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
10	常務理事	瀬戸 正道	7-1-(4)	2019年6月1日から 2021年9月21日まで	2年 4ヶ月
11	理事	堀田 壽一	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
12	理事	三島 卓郎	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
13	理事	米山 進	7-1-(4)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
14	理事	高橋 脩	7-1-(5)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
15	理事	松田 和憲	7-1-(5)	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
1	監事	大童 敬郎	8	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年
2	監事	熊谷 真人	8	2018年9月22日から 2021年9月21日まで	3年

## 1-6 評議員

番号	選任区分	氏名	選任区分 寄附行為の条項	任期	
1	学院長	佐々木 公明	24-1-(1)	2018年6月1日から 2022年5月31日まで	4年
2	学長	合田 隆史	24-1-(1)	2018年4月1日から 2022年3月31日まで	4年
3	校長	藤倉 眞一	24-1-(1)	2019年4月1日から 2022年3月31日まで	3年
4	園長	杉山 弘子	24-1-(1)	2021年4月1日から 2023年3月31日まで	2年
5	事務局長	佐々木 寿徳	24-1-(1)	2021年4月1日から 2024年3月31日まで	3年
6	教職員	赤坂 和昭	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
7	教職員	松本 真奈美	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
8	教職員	神山 幹幸	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
9	教職員	佐々木 大輔	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
10	教職員	堀籠 洋一	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
11	教職員	吉谷 正樹	24-1-(2)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
12	同窓会	内海 奈保子	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
13	同窓会	上西 則子	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
14	同窓会	鬼澤 洋美	24-1-(3)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
15	学識経験者	浦川 肇	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
16	学識経験者	柿崎 征英	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
17	学識経験者	斎藤 紘一	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
18	学識経験者	佐藤 公敏	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
19	学識経験者	菅井 裕行	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
20	学識経験者	白江 浩	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年

21	学識経験者	鈴木 敏夫	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
22	学識経験者	丹野 英機	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
23	学識経験者	千葉 雅保	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
24	学識経験者	徳能 邦幸	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
25	学識経験者	西川 善久	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
26	学識経験者	松坂 宏造	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
27	学識経験者	渡邊 忠雄	24-1-(4)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
28	学識経験者	KEENI Glenn Mansfield	24-1-(4)	2019年3月1日から 2021年9月15日まで	2年 6ヶ月
29	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	太田 喜一郎	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
30	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	長尾 厚志	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
31	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	日野 哲	24-1-(5)	2018年9月16日から 2021年9月15日まで	3年
32	日本バプテスト同盟 日本基督教団新生会	天野 享	24-1-(5)	2019年12月1日から 2021年9月15日まで	1年 10ヶ月

## 2 事業計画

### 2021 年度 学院事業計画

1. 新型コロナウイルス感染防止について、各学校で教育・広報を徹底するとともに、感染防止対策を万全に施す。同時に、各学校で教育効果をより向上させる授業方法等を積極的に開発し、実践する。
2. 新型コロナウイルス感染拡大の長期化によって、経済的に打撃を受ける生徒・学生が 2020 年度に比して多く出現することが予想される。彼らが経済的理由のために学業を諦めることがないように、授業料減免等の修学支援を行う。
3. 新型コロナ感染拡大期であっても、平時と同様、建学の精神を実現し、浸透させ、そして継承させるように学院全体で努力する。そのために、各学校の礼拝を継続的に守り、教職員も積極的に礼拝に参加する。創立記念日には、建学の精神研修会を開催し、全員で学ぶ機会を持つ。
4. 大学の「学群・学類制」1 期生は 3 年次となり、本格的にゼミナールを始めとした専門教育を受ける。彼らが、学群・学類制の特徴である分野横断型学習や実践的学習を十分に体験できる教育を行うことによって、学群・学類制を軌道に乗せる。その学部教育の向上にも資する視点を持つと同時に大学の研究活動を活発にさせるために、大学院における教育・研究を充実させる。
5. 新指導要領が開始される中学校では、それに基づく教育の効果を高めるように努力し、新指導要領が 2022 年度開始となる高校では円滑に移行できる準備を万全に行う。中高とも ICT 教育のさらなる充実を図る。
6. 幼稚園においては、キリスト教保育を徹底すると共に、園の特徴となっている「自由な遊びを主体とした保育」のさらなる進化を図る。大学の学群・学類制が 3 年目となる機に、大学附属としての園活動を推進するための大学との連携プログラムを開発する。
7. 「新事務組織」がスタートするが、この体制が各部署の仕事の効率化をさらに進めると共に、部署間の連携・協力関係をさらに強化するように運営する。

将来、新型コロナウイルス感染拡大のような事態に備え、事務組織として、学院における在宅勤務を含む「テレワーク」の定着の可能性に関して検討を行う。

8. 創立 130 周年記念事業である、「130 年史編纂」、「創作劇公演」及び「里山環境整備」について、各事業実施委員会を中心にして鋭意作業を行う。

## 2 事業計画

### 2021年度 大学・大学院事業計画

＜第4期中期計画の着実な実施と学年進行完成後を見据えた取組みの推進＞

2021年度は、第4期中期計画の3年目であり、年次計画に基づくその着実な実施と、目標とする「学修者本位の教育」に対する社会的評価の確立が最優先課題である。同時に、2019年度の全学改組の学年進行が完成する2022年度の前年度に当たり、23年度以降の将来構想を踏まえた次期の体制づくりの準備を進める段階に入る。

2024年度に向けて、18歳人口の減少など引き続き厳しい環境が見込まれる中、今後の更なる発展的持続を実現するためには、全構成員が危機感を共有し、本学の教育研究の更なる向上に向けて、それぞれの取組みを切れ目なく、スピード感を持って進めていく必要がある。

これらを踏まえ、中期計画“Mission 19”の3つのビジョンと19の重点課題に沿って、以下の取組みを重点的に推進する。

#### 1. 建学の精神に基づく人間教育(心を響かせる)

(①キリスト教教育の充実、②多様性を認め、協働する態度の育成、③SDGs(国連の持続可能な開発目標)への取組み関連)

- 礼拝のいっそうの充実とともに、大学紀要第79号(20年7月)の特集を踏まえ、本学におけるキリスト教教育の在り方について全学的な検討を行う。
- 宗教部、聖歌隊、ハンドベル、YMCAなど、学生のキリスト教活動の充実を図る。
- 大学の日常の教育研究活動の中でのSDGsに向けた取組みを拡充するとともに、学外への発信を強化する。

(④学修の内発的動機付け、⑤地域社会への貢献(ボランティア活動を含む)関連)

- 地域と連携した現場主義の実践的教育、双方向授業など個々の授業改善とともに、課外活動、ボランティア活動等の充実を図る。
- SPレーダー(学修達成度評価)や外部テストの実施、その他各種IRデータの活用等により学修成果の可視化を進め、学びへの内発的動機付けを促す。
- 東日本大震災10年ののちも、関連の取組みを継続していく。

(⑥同窓会などとの連携強化関連)

- 尚綱学院中学校・高等学校、同窓会、尚学会、後援会等との連携をいっそう強め、これらを通じて授業や課外活動、就職活動や教育環境等の充実を図る。
- これらの取組みについて、積極的に発信する。

#### 2. 学群・学系制の下での「学びの最適化」及び高度化の実現(自信をみがく)

(①学修者本位の教育の更なる進化関連)

- 【人文社会学群】においては、社会学分野を中心として本学の特色の明確化を図り、また、言語インテンシブ・コースを中心に教育水準の高度化を図るとともに、学びが可視化できるようにカリキュラムの見直しを進める。
- 【心理・教育学群】においては、心理学類における公認心理師関連の教育の特色の明確化、資格課程以外の学生に対する教育の充実など、子ども学類における音楽、造形、身体表現分野など、学校教育学類における現場実践力など、【健康栄養学群】においては、挑戦プログラムなど、本学の特色の明確化を図る。
- オンデマンド科目、単位互換等を活用し、学群・学類を超えた柔軟な履修(社会学+心理・教育・栄養、心理+教育・栄養、人文+心理、教育+英語等々)を実現する。
- データサイエンス、文理融合型履修モデルなど、教育課程のSociety5.0対応を進める。
- これまでの経験を踏まえ、アドバイザーの役割の明確化、マニュアルの改訂を含めアドバイ

ザー制の進化を図る。

(②教育の質の保証と情報発信、③高大接続改革の推進関連)

- IR データ及び 23 年度以降の将来構想を踏まえつつ、ルーブリックなど成績評価の在り方の改善、授業評価の改善、アセスメント・プランの策定と実施、これらを含めた教学マネジメントの向上と内部質保証の実質化及び情報発信を進める。
- 自治体、教育委員会、企業、NPO 等産官学との提携を活用し、長期インターシップを含め、地域の課題解決型の実践的な教育研究の充実を図る。また、いくつかの高校との高大連携を進め、意欲ある優秀な入学者の確保につなげる。
- 学生一人一人が希望する資格取得、進学・就職の実現に向け、早期からキャリア教育を進め、実力を涵養するとともに、就活支援を充実する。総合人間科学部 4 年生は、4 年間の総仕上げとして、それぞれにふさわしい進路が適切に確保できるよう支援する。

(④多様な学生への支援体制の整備、⑤学生生活の充実関連)

- センター長、新たに配置する学生支援コーディネーターを中心に、「支援の拠点」としての学生支援センターの機能の充実を図る。
- 学生の課外活動に対する支援を充実する。

(⑥専門分野、大学の「カベ」を越えた資源の活用関連)

- 学都仙台コンソーシアムや従来から行ってきた個別大学との協力に加え、関東学院大学、仙台大学、海外姉妹校等との提携を生かし、学生の学修機会の充実を図る。
- 地域社会のビジョンや高等教育を取り巻く現状について、地域の大学や行政、産業界と理解を共有し、それぞれの課題に多面的に取り組む地域連携の新しい形を模索する。
- 地域連携プラットフォームの動きへの対応を図る。

(⑦研究機能の高度化、大学院の充実関連)

- 修士課程新専攻の設置を視野に入れつつ、博士課程設置に向けた検討などを含め、大学院の充実と改革を進める。
- 科学研究費補助金をはじめ、外部研究費の獲得に努める。

3. 多様な価値観が集まるキャンパス(キャンパスをひらく)

(①地域連携・交流の推進関連)

- COC+後継事業をはじめ産官学等との連携を通じ、学生の現場主義の教育や、地域課題を市民と学生が共に考え、学ぶ機会の創出と拡充を進める。
- 地域教育・研究センターはじめ総合人間科学研究機構傘下のセンター、教職課程センター等において、オンラインも活用した公開事業などを実施する。
- 東日本大震災被災地を含む各地域のまちづくり、ひとづくりの連携事業に取り組む。
- 地域連携交流プラザを活用し、採算性にも配慮しながら、生涯学習や講演会、課外活動の展示等を通じて、本学の教育・研究の成果を市民に還元、発信する。

(②国際交流の推進関連)

- 海外協定校との連携を強め、オンラインを積極的に活用し、派遣、受け入れ双方の選択肢を拡大する。
- これに対応し、国際交流に関するワンストップサービス対応、経済的支援の充実、留学生の日本語教育等を推進する。
- 言語インテンシブ・コース、学群の国際交流プログラム、英語教職課程、国際交流センター事業、地域主体の国際交流プログラム等との間の連携を図る。
- 学生の国際交流組織を立ち上げ、国際交流経験学生の組織化による将来にわたるネットワーク構築を進める。学生の自主的な国際交流活動を推進する仕組みを充実する。

(③世代を越えた「知識の共通基盤」の構築、④スポーツ交流の推進関連)

- リカレント教育(心理、教育、栄養、語学、福祉など)やオンライン学術講演会を実施する。
- スポーツを通じた地域コミュニティの拠点の形成をめざす。他の総合型クラブやNPO等との連携を図りつつ、スポーツを通じた多世代間交流事業を展開する。

(⑤教育・研究活動の成果の社会への発信と情報公開の推進関連)

- 「本学の取組みが幅広く認知されている」という状態を実現するため、学内(学生、教職員)、学外(保護者、高校関係者、企業、地域)へ向けた本学への理解と知名度向上のための発信を充

実強化する。このため、広報の具体的な実施を担う体制を早急に整備する。

(⑥教育・研究を支える基盤の構築関連)

- 本学院ガバナンス・コードに即し、ガバナンスのいっそうの向上を図る。
- オンラインを大幅に取り入れて尚綱コモンズ構想を再構築し、学生が、授業以外の面でも充実したキャンパスライフを送れる環境を整備する。
- 障害のある学生など多様な学生の学修を支援するための施設・設備整備を推進する。
- 高校でのICT利用の普及、社会のDXの進展を踏まえ、高速で安全、安定したICT環境の充実とeラーニングの活用を継続、充実する。
- SDGsの取組みの一環として、エコ・キャンパス宣言を再確認し、節電の推進、コピー用紙削減、備品・用品の再利用、省エネ対応機器の導入などを推進する。
- 緊密な教職協働のもと、各分野のFD、SDを充実していく。

## 2 事業報告

### 2021年度 中学校・高等学校事業計画

#### 1 はじめに

本年度は第4次中期計画（6年）の第3年次となる。コロナ禍で制限・制約のある学校生活は続くが、キリスト教に基づく人間教育を土台としながら、以下9項目の方針を掲げ、教育活動のさらなる充実を図りたい。特に高大接続改革（大学入試改革）や新学習指導要領（中学2021全面実施、高校2022年次進行）の趣旨や内容を積極的に取り込む形で、中学校及び高等学校各コース（総進、文理、特進）の取組の質を高めるとともに、新学習指導要領に基づくカリキュラムを完成させる。

#### 2 目標

- (1) キリスト教を土台として、人間のあり方を探り、他者と共に生きる生徒を育てる。
- (2) 社会や時代の要請にこたえ、未来を切り拓くたくましい生徒を育てる。

#### 3 方針

- (1) 自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
- (2) 国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
- (3) 学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の着実な向上を図る。
- (4) 生徒一人ひとりの賜物を活かす、進路目標の実現を支援する。
- (5) 学校の魅力を広く周知し、「選ばれる私学」（第一希望で入学したい学校）となり、より多くの志願者を確保する。
- (6) 尚絅学院大学との連携を推進し、教育活動のさらなる充実と発展を図る。
- (7) 地域連携・地域貢献を推進し、地域に愛され、地域の誇りとなる学校をめざす。
- (8) 教職員が協働して、教育の質の向上をめざし、教育活動に取り組む。
- (9) 生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。

#### 4 2021年度事業計画

- (1) 自分を愛し人を愛する、真に自律した心優しい生徒を育てる。
  - ① キリスト教関連行事などを通して、「他者と共に生きる」ことの意味を十分に理解し、実践できる生徒を育てる。
  - ② 平和教育や人権教育を通して、他者を理解し思いやる心を培い、平和な社会の実現に貢献できる生徒を育てる。
  - ③ 学校行事や生徒会活動、ボランティア活動等への積極的な参加を促し、生徒の自主性や自己肯定力を向上させる。
  - ④ 言語活動を含む様々な表現技術を持つことで、堂々と自己を表現でき、自信を持って他と接することができるようにする。
- (2) 国際教育の充実を図り、国際社会の一員として生きる生徒を育てる。
  - ① 生徒が広く世界に目を向けて、世界を身近に且つ具体的なものと感じられるようにする。
  - ② 英語4技能（読む、聞く、話す、書く）をバランスよく向上させるとともに、資格・検定の取組を推進する。
  - ③ 各種留学の一層の充実を図ることにより、国際感覚を養うとともに、より高いレベルの言語運用能力を身に付けさせる。
  - ④ SDGsを積極的に教育活動の中に取り込み、SDGsに対する生徒の知識・理解を高め、その実現を目指す生徒を育てる。
- (3) 学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の着実な向上を図る。
  - ① 授業改善に努め、教員が相互に授業を研究し合える環境をつくる。また教育力の向上をめざし、教員研修の充実を図る。
  - ② 基礎的な知識・理解や技能をしっかりと身につけ、生徒一人一人に深い学びの土台をつくる。
  - ③ 教科教育において、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を展開し、生徒一人ひと

りの活用・探究力を育てる。

- ④PBL や総合的な探究の時間等における探究学習を充実させ、生徒一人ひとりの主体性や協働性を育てる。
- ⑤自律的・主体的な学習を促進し、生徒一人ひとりの自己学習力を高める。

(4) 生徒一人ひとりの賜物を活かす、進路目標の実現を支援する。

- ①多様な進路目標の生徒に対し、その特性に応じたきめ細かな進路指導を行う。
- ②大学入試改革の最新情報を把握し、生徒への的確な情報提供・進路相談・進路指導を適時に行う。
- ③生徒の進路意識を高める指導を早い段階から行う。
- ④各コースで3年間を見通した進路指導を行い、より高いレベルの進路目標達成を実現する。
- ⑤生徒の学びや活動の実績の履歴をポートフォリオ化し、確実に進路目標達成につなげる。

(5) 学校の魅力を広く周知し、「選ばれる私学」（第一希望で入学したい学校）となり、より多くの志願者を確保する。

- ①中学校 30 名、高等学校 260 名以上の入学者を確保する。
- ②推薦入試や奨学制度等の入試制度のあり方を研究・改善する。
- ③さらに効果的な広報活動を実施する。
- ④小学校・中学校や進学塾との情報交換や連携を密にする。

(6) 尚絅学院大学との連携を推進し、教育活動のさらなる充実と発展を図る。

- ①尚絅学院大学との連携事業をさらに促進し充実させる。
- ②尚絅学院大学に対する生徒の理解を深めさせる。

(7) 地域連携・地域貢献を推進し、地域に愛され、地域の誇りとなる学校をめざす。

- ①他大学や専門機関の教育力を積極的に活用する。
- ②地域行事への参加やボランティア活動を推進し、地域貢献を図る。
- ③授業や特別活動等に地域リソースを活用するなどして、地域との結びつきを深めつつ、教育内容の深化を図る。

(8) 教職員が協働して、教育の質の向上をめざし、教育活動に取り組む。

- ①教員と事務職員の連携を進めるなど、教職員がチームとして取り組む意識を強く持ち、教育活動を展開する。
- ②より効果的な教育の実現に向け、適時にカリキュラムマネジメントを行い、組織の見直しを図る。
- ③建学の精神、生徒募集、学力向上を維持しつつ、業務の精選・能率化を図り、働き方改革を推進する。
- ④経費削減に努め、より効率的な予算を編成する。

(9) 生徒が安心・安全に生活できる学校環境づくりを行う。

- ①挨拶する生徒 100%のより一層の定着を図る。
- ②欠席・遅刻 0 をめざす。「登校するのが当たり前」の意識をより一層浸透させる。
- ③健康教育やカウンセリングを充実させ、生徒の心身両面の健康づくりを支援する。
- ④転出・退学生徒の原因や問題を探り、その防止対策を講じる。
- ⑤いじめ防止をめざし、迅速に対応できる態勢を整えるとともに、情報ツールの適切な使用について啓発を進める。
- ⑥一人の人間としての生徒・同僚の人権を尊重し、法令を遵守する。
- ⑦防災教育や防災訓練を徹底し、校内の安全点検を日常的に行うとともに、安全管理体制をさらに整える。
- ⑧校舎の美化を進めるとともに、施設設備の保全、不審者対応など管理の充実を図る。

(10) その他

- ①学校評価アンケートや学校評議員会等の意見を生かし、教育活動の改善に取り組む。
- ②コロナ感染防止に向けて、教職員・生徒・保護者が共通認識のもとに取組を継続する。

※ 各項目についての具体的な取組については、各部や学年等で達成の方策（具体的な計画）を検討する。

## 2 事業計画

### 2021 年度 幼稚園事業計画

#### 1. キリスト教保育

キリスト教精神及び建学の精神に基づいて、“他者と共に生きる”の理念を軸に、より充実した保育を目指す。

＜行動計画＞

- ▶ 季節折々の行事(花の日礼拝、収穫感謝礼拝、クリスマス礼拝、イースター礼拝等)を、学院と大学の協力を得ながら進めていく。
- ▶ 日々の保育においては、子ども一人ひとりとの相互の交わりを大切にしつつ、昼食時や各種行事等で礼拝を守り、神への感謝の心を育てる。
- ▶ 大学礼拝堂での礼拝など、園児がキリスト教を身近に体験できる活動をできる限り実施する。
- ▶ 毎朝、職員礼拝を守る。
- ▶ 職員はキリスト教保育を充実させるための園内研修を行うとともに、キリスト教保育連盟主催の研修会に参加する。
- ▶ 宗教主任には、上記各種行事、毎月曜・金曜朝会、保護者懇談会、PTA役員会等において、礼拝に協力していただく。

#### 2. 保育の充実

一人ひとりの園児の生活と遊びを豊かにし、発達を促す。また、より充実した保育を実現するために、研修や研究活動を重視する。

＜行動計画＞

- ▶ 園内外での園児の直接体験を重視し、遊びと学びを豊かにする。
- ▶ 本園が大切にしてきた保育観を確認・共有し、より一層の保育の充実を図る。
- ▶ 特別な支援を必要とする子どもの保育の充実・発展を目指す。
- ▶ 職員研修を充実させる。
- ▶ 日常業務での報告・連絡・相談の重要性を認識し、教職員同士のコミュニケーション、学び合い等を充実させる。
- ▶ 未就園児の会「くるみ」の保育を維持・発展させる。
- ▶ 名取・岩沼・山元地区研修会に向けた園内研修を充実させる。

#### 3. 保育環境の整備・充実とセキュリティーの向上

施設・設備の整備・充実に努め、安心・安全で豊かな保育環境を構築していく。

＜行動計画＞

- ▶ 施設設備の安全性、安全を確保できる保育体制、子どもたちへの安全教育のあり方等を点検、改善していくことで、保育環境をより安心・安全なものとしていく。
- ▶ 園庭の斜面の状況を日常的に点検し、安全を確保する。
- ▶ 新型コロナウイルス等の感染症への対策を確認し、徹底していく。
- ▶ ハラスメント防止の取り組みをする。
- ▶ 情報セキュリティーに万全を期す。
- ▶ 送迎バスの安全運行を業者と協力して維持する。
- ▶ 警備室の協力を得ながら個人送迎の安全を維持する。

#### 4. 大学附属幼稚園としての役割

附属幼稚園として教育実践・教員養成・職員研修等を大学と一体となって進めてきたが、これを継続して進め、幼稚園教育の発展に貢献する。

＜行動計画＞

- ▶ 他大学の学生も含めて教育実習生を受け入れ、保育者養成教育機関としての役割を果たす。

- 卒業研究、ゼミの研究を行う学生を受け入れる等して、大学附属幼稚園としての教育・研究機能を継続して果たす。

## 5. 住民・保護者参加型幼稚園の推進

保護者との連携をさらに深め、幼児教育の共同の担い手としての保護者・地域住民とともに歩む。

＜行動計画＞

- 日常的な「保育参加参観」をできる限り受け入れる。
- ブログでの発信を進化させる。
- PTA役員会を中心に保護者による多様な活動(図書、いずみ会、家庭学級、クリスマス、バザー、合唱、工作、ヨガ、合奏、おやじの会等)をできる限り実施する。
- 新しい形での地域とのつながりを模索する。

## 6. 預かり保育の充実

保護者からの要望が強い預かり保育の維持・発展に努める。

＜行動計画＞

- 預かり保育に対する社会的要請を踏まえて、保育内容の充実を図る。

## 7. 安定した保育体制の構築

保育実践の維持・向上を目指して、力量ある人材の確保・定着化を促進する。

＜行動計画＞

- 安定した園経営の実現に向けて、適正な保育体制の構築を図る。
- 研修の充実と職員間の相互的なコミュニケーションによって、保育力量の向上と働き続けやすい職場環境づくりを目指す。

## 2 事業計画

### 2021 年度 事務局事業計画

#### I 事務局目標

学生・生徒・園児の充実した学びのために、自ら課題を発見し、主体性をもって他と協働して解決する職員、情報と意識を共有し、一体感をもって業務を遂行できる組織を目指す。

#### II 事務局方針

1. 目標管理制度の定着、評価制度の実質化、研修制度の充実によって職員が自主的に力量を高める。
  - ・目標管理、自己評価によってPDCAサイクルを定着させる。
  - ・評価に関する研修を実施するとともに自己研鑽のための通信講座の補助制度を継続する。職員として身につけておくべき学校教育法、私立学校法、各学校の設置基準、会計、情報セキュリティ等に関する研修を実施する。また、経営戦略や質保証にとって重要となるIRの基礎スキルを取得するため、統計・分析の研修を取り入れる。
2. 建学の精神の継承
  - ・建学の精神を継承するために少なくとも、週1回の礼拝出席を奨励する。
3. 相互理解、協働によって業務遂行の効率化、高度化を進める。
  - ・人事・会計・旅費システムの導入によって、会計、出張申請、教職員の人事記録等の業務の合理化を図る。
  - ・必要な新しい知識を身につけ、企画、運営を担える職員となる。
  - ・新事務組織において課ごとの業務を集中的に担うことになる。新たな視点で創意工夫し業務を整理する。
  - ・学院全体の視点を持った事務職員を育成する。
  - ・新事務組織及び人材育成の一環としての積極的な配置転換を実施する。
4. 「働き方改革」を踏まえた制度を導入する。
  - ・ワークライフバランスの実現のため、ノー残業デーを週1回実施する。
  - ・部署内での業務バランスを実現するため、業務整理改善に着手する。
  - ・年間5日以上の有給休暇の取得を推進する。
  - ・パート労働法改正（いわゆる同一労働同一賃金等）への対応を法令遵守で行う。
  - ・課長面談、室長面談を利用した相互会話を頻繁に行い、心と体のバランスを保ち職場環境の整備をすすめる。
5. 学院の財政改善のため、収入の確保、支出削減のために有効な方策を実施する。
  - ・補助金獲得のための施策を提案し、積極的に補助金を獲得する。
  - ・コロナ渦の中での学生生徒園児のための補助金を獲得する。
  - ・創立130周年に向けた寄付金募集を新たに立ち上げ、寄付活動を促進する。
  - ・大学においては科学研究費の採択率を向上のための申請環境を整える。
  - ・新組織経営戦略室において人件費比率60%を目標とした中期の人事計画を策定し、計画的な人事採用の準備に着手する。
  - ・経営戦略室において中期財務方針及び計画（案）の策定に着手する。
6. 社会に向けて学院の取り組みを発信し、「SHOKEI」ブランドを確立する。
  - ・メディアとの積極的な連携により、プレスリリース、パブリシティ数の増加を図る。
  - ・ステークホルダーに対し、ホームページを活用して、経営情報・教育情報・研究情報等をわかりやすく公開する。
  - ・尚綱音楽祭、エラ・オー・パトリックホーム公開企画を継続して実施する。
  - ・2021年度に迎える創立130周年に備え、広く社会に公開することを目的に記念事業

(130年史編纂、創作劇公演、里山整備)に着手する。

・同窓会、後援会、保護者会及び地域へ情報を発信し、ネットワークを構築する。

7. 安全・安心のもと、教育・研究等の活動を実現するための環境整備に取り組む。

・経営戦略室において校舎・インフラ設備等の長寿命化を目指し、長期修繕計画の策定を行う。

・各学校の新たな授業形態に合わせた施設設備の充実、什器類の更新を計画的に実施する。

・耐用年数を超過し、経年劣化により年々増加する各施設設備の改修を安全・安心の確保を最優先に低コスト且つ効果的に実施する。

・情報セキュリティ規程(本編)並びに学院全体の大規模災害マニュアルの策定を行う。

## 2021 年度 財務方針

### 1. 2021 年度基本方針

2021 年度財務方針については、依然、コロナ禍の収束が見通せない状況において今年度事業予算策定になるが、先ずは学生、生徒、園児の教育環境の保全、新環境構築に備え、人・モノ不可欠に取り組んでゆく事を今年度の「最重要課題」としたい。更には、学生、生徒、園児および社会的に必要とされる存在としての「本学院の教育理念＝建学の精神」の中断のない持続的な発現の為には、上述の「最重要課題」に係わる必要な支出は、遅滞なく時宜を得た履行を優先し今年度の「財務方針」とする。

一方今後の少子化の趨勢は確実に学院の経営環境を圧迫し、教育機関としての存立基盤にとり脅威である。学院を永続的に維持する為には、現在の学院の財政基盤を抜本的に改善する必要がある。学校別に所属長とも財務方針を共有し「中期的な将来展望」に立ち、課題の洗出しと「施策」を明確化し、事業資金収支の抜本的な収支構造改革に取り組んで行く。

2015 年度から 5 期連続で続いた「基本金組入前収支差額」の欠損を脱する為、2020 年度に、緊急的に「財務改善宣言」を全学院に発し、漸く黒字化達成する見通しとなった。然しながら、構造的な収支逆転基調の根本解決には至らず。「中長期的な財務施策」を必要とし、「学納金」改定に向けた検討や、特に「人件費の増嵩」を止めるための人事施策の検討を必要とする。当面「新規の増員は不可。補充人事も原則通り、若手を採用する。」方針とし、今後 3 か年を見通した「人員計画の練直し（人員減）」による収支構造の立案が喫緊の課題。そのためにも、「教職員及び組合」に対して「財務」に関する理解を得る努力を持続する。

### 2. 予算編成方針

2021 年度予算は、引き続き少子化の進行に拠る厳しい募集環境の中、大幅な収入増加が見込めない状況下であり、前年度、当初予算比 3% 減の緊縮財政予算をベースとして考える。然しながら、上記、基本方針の通りコロナ禍の「最重要課題」に関する施策、特に「リモート学修環境整備」「大学内での通信環境」「システムの安定的運営」等においては「緊縮財政予算」原則外での支出を必要なものとする。更には学群学類制移行後、2022 年度の完成年度に向けての事業計画を滞りなく実施する予算とする。

#### (1) 教育研究環境の情報システム整備を見直し、強化する。

- イ. 大学においては、リモート授業の定常化によるシステム活用の進化およびサポートシステムの抜本的体制造りを目指す。
- ロ. 中高においても、新学習指導要領の進捗による「対話的な学び」「深い学び」のための ICT 等を活用した授業を可能とし、アドバイザー設置による教職員・生徒のリテラシー向上を目指す。

#### (2) 人件費比率が、学院全体での目標値 60% を大きく超える危機的状況にあることから、人事関連諸規程を見直し、諸施策を実施する。大学改組完成後の人員配置や事務合理化計画の進展等を見定めながら、学院全体での適正な人員配置について再検証し、人件費予算の在り方について「中長期的シミュレーション」を行う。

(3) 教育研究費、管理経費について、経常的な支出については、常に、コスト引下げに注力する。更には引続きスクラップ&ビルドを徹底して施策展開に伴う支出を抑制する。

3. 「資産マネジメント」の推進他。～「学院保有資産」の見直し、利活用の検討。

(1) 「名取キャンパス」の資産見直しと有効活用。

・2020年度において不稼働資産の「かじか公園」隣接地の売却を実施。

名取キャンパスの過半を占める「山林」等のリスクマネジメントを検証すると同時に、SDGSの観点含め「尚綱の森」の利活用につき引き続き検討を進め、戦略的な資産価値、利用価値の見直しを行う。

・「都市部の利便性」と対極をなす「里山を持つ学校法人」とし差別化戦略を検討。

～2022年度130周年記念事業に向けて組成した「里山委員会」により、尚綱のOB含めた横断的な活動を目指し、自然と動植物との共生等「SDGs」を学院内での学びの場として環境整備し、「里山を持つ学校法人」のコンテンツを充実させて、近隣含め対外的に「尚綱学院の新しいブランド」として推進して行く。名取市との連携、大学提携先のRICOH JAPANとの協働を進めてゆく。

(2) 大学においては、外部資金獲得委員会をより活性化し、教職協働により引き続き競争的補助金の獲得を推進する。

(3) 学院の継続的且つ恒常的募金事業と位置付ける「修学支援募金」事業については、更なる対象の拡大等検討を行いながら、引き続き募金事業を積極的に推進する。

3-2 学校・学部・学科等の入学定員、学生・生徒・園児数(2021年度予算基礎)

年 度		2021				備考
部 門	学年・科	定員 編入	編入	予算案		
				定員充足率	定員との差	
大学	研究科	心理1	6	12	2.00	6
		人間1	6	1	0.17	-5
		栄養1	6	0	0.00	-6
		計	18	13	0.72	-5
		心理2	6	6	1.00	0
		人間2	6	0	0.00	-6
		栄養2	6	0	0.00	-6
	計	18	6	0.33	-12	
	研究科計	36	19	0.53	-17	
	1	人文社会(類)	200	220	1.10	20
		心理(類)	60	66	1.10	6
		子ども(類)	80	88	1.10	8
		学校教育(類)	40	44	1.10	4
		健康栄養(類)	80	88	1.10	8
	計	460	506	1.10	46	
	2	人文社会(類)	200	220	1.10	20
		心理(類)	60	89	1.48	29
		子ども(類)	80	76	0.95	-4
		学校教育(類)	40	47	1.18	7
		健康栄養(類)	80	83	1.04	3
	計	460	515	1.12	55	
	3	人文社会(類)	200	245	1.20	41
		心理(類)	60	69	1.11	7
		子ども(類)	80	66	0.80	-16
		学校教育(類)	42	51	1.21	9
		健康栄養(類)	80	85	1.06	5
		計	470	516	1.10	46
	2	表現文化				
		人間心理				
		子ども				
		現代社会		1		
		環境構想				
		健康栄養				
		計	0	1		
	3	表現文化		1		
		人間心理		0		
		子ども		1		
		現代社会		0		
		環境構想		0		
		健康栄養		2		
		計	0	4		
	4	表現文化	70	62	0.89	-8
		人間心理	60	62		
		子ども	90	115	1.28	25
		現代社会	80	115		
		環境構想	90	92	1.02	2
		健康栄養	80	92		
計		90	103	1.14	13	
表現文化	80	103				
人間心理	70	46	0.66	-24		
子ども	60	46				
現代社会	80	87	1.09	7		
健康栄養	80	87				
計	490	505	1.03	15		
大学計	1,880	2,047	1.09	167		
合計	1,916	2,066	1.08	150		
高 校	1	240	280	1.17	40	
	2	240	314	1.31	74	
	3	240	298	1.24	58	
	合計	720	892	1.24	172	
中学校	1	30	26	0.87	-4	
	2	30	24	0.80	-6	
	3	30	31	1.03	1	
	合計	90	81	0.90	-9	
幼稚園	3歳	16	23	1.44	7	
	4歳	52	36	0.69	-16	
	5歳	52	42	0.81	-10	
	合計	120	101	0.84	-19	
総計	2,846	3,140	1.10	294		

### 3-3 教職員数 (2021年度 予算基礎)

	事務局長	事務員	宗教主任	計
経営管理部	1	19	1	21

前年計	差異
23	-2

	学長	副学長	教授	准教授	講師	助教
大学	1	2	36	32	3	1
	特任教授	特任准教授	特任講師	学習指導員	カウンセラー	計
	18	1	2	2	(1)	98

前年計	差異
99	-1

	事務員	学生支援センター	実験助手	嘱託職員	臨時職員	計
大学事務部	34	3	4	9	5	55

前年計	差異
55	0

嘱託職員＝入試2、教務2、教育研究支援1、学生生活1、進路就職1、学生支援センター1、実験助手1  
臨時職員＝交流推進1、地域連携交流プラザ4

	校長	教頭	教諭	養護教諭	専任講師
中学校・高等学校	1	2	50	2	0
	契約教員	産休・育休代替講師	実験助手	カウンセラー	計
	5	1	1	0	62

前年計	差異
62	0

	事務員	臨時職員	計
中高事務部	6	1	7

前年計	差異
7	0

	園長	教頭	専任教諭	嘱託	臨時	計
幼稚園	(1)	1	10	2	2	15

前年計	差異
15	0

※園長は教授が兼任

※人件費以外で、業務委託2名（中高カウンセラー1、バレーボール部コーチ）

※上記のほか、理事2、同窓会2、後援会2

合計 258 名
----------

前年計	差異
261	-3

### 3-4 2021年度 主要事業経費内訳

#### 1) 学院

(単位:千円)

項目	予算額	備考
ISC関連	19,814	メールサーバーのクラウド費用、学院情報システム遠隔バックアップ基盤構築、MicrosoftOfficeライセンス 他
学院広報	16,343	Web広告、CM制作費、地下鉄看板広告、他
新財務会計・人事給与・勤怠管理システム保守費用等	10,532	
尚綱音楽祭	3,025	
教職員研修制度等	2,741	教職員研修、ハラスメント研修、ストレスチェック等
理事会・評議員会経費	2,537	
キリスト教教育協議会関連	2,435	
里山保全計画	1,650	
高大連携経費	1,280	
130周年事業準備費	1,000	
創立記念礼拝・建学の精神研修会	636	
合計	61,993	

#### 2) 大学

(単位:千円)

項目	予算額	備考
業務委託費	147,787	図書館、警備、建物管理、校務・清掃・緑地管理
奨学費	119,419	修学支援による授業料減免、特待生減免、外国人留学生減免、他
運用経費	66,320	電気料、水道料、ガス料、暖房料、修繕費、衛生費
教務関連費	66,093	情報システム、学習サポート、教職課程センター、著作権使用料、他
募集諸費	39,130	オープンキャンパスオンラインコンテンツ費用、入試要項、資料発送費、他
個人研究費	33,550	大学65名、大学院27名
交流推進事業	15,678	地域連携交流プラザ、ボランティア、各種講座費用、他
資格課程費	12,911	臨床心理士公認心理師、栄養士管理栄養士、保育士幼稚園小中特別支援教諭、他
スクールバス運行経費	12,269	バス運行委託費、車両リース料、燃料費
学生交通費補助	1,098	学外授業への学生の移動費補助
国際交流費	995	海外協定校・協力校特別講演会講演料、協定校オンライン受講料補助、他
合計	515,250	

#### 3) 中高

(単位:千円)

項目	予算額	備考
施設管理外部委託費	27,446	警備料、監視カメラ、校務・清掃・緑地管理
業務委託費	20,230	ICT支援、図書館業務
ICT教育費	15,599	GIGAスクールサポーター運用支援費用、PCリース料、他
学業奨学生	6,900	69名(1年:特6,文9,総8 2年:特5,文8,総10 3年:特5,文8,総10)※前年度実績
部活動奨学生	6,440	28名(1年:10 2年:8 3年:10)※前年度実績
スクールバス運行管理委託業務	4,967	朝定時運行、大学便、学事利用
入試問題外部発注費	3,251	5科目(高校A日程、B日程)
私立高等学校入学金軽減補助(入学金減免)	2,800	高校90名 ※前年度実績
ドイツ短期留学	1,644	高校(受入・訪問)
オーストラリア短期留学	1,039	高校(訪問)
モンタナ短期留学	995	中学(訪問)
Web出願システム費	990	振込手数料出願者負担
奨学生(尚綱中)	950	19人×@50,000 ※前年度実績
兄弟姉妹減免	550	高8、中3 ※前年度実績
イサベル短期留学	300	高校(訪問)
同窓生減免	100	中2 ※前年度実績
合計	94,201	

## 4) 幼稚園

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
通園バス運行経費	13,365	車輛リース・運行管理費・燃料代
衛生費	629	新型コロナウイルス感染症対策消耗品、他
兄弟姉妹減免	510	
合 計	14,504	

## 5) 施設設備整備

(単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
大学 換気設備設置工事	22,335	4号館1階(4101～4114)及び3階(PC教室4部屋)
大学 教職員インターネット回線増強及び学内幹線増強・老朽化更新	48,720	SINET回線の帯域拡大、基幹ネットワーク増続、ネットワーク機器更改
大学 仮想サーバ基盤更新一式	10,890	老朽化仮想サーバ基盤更新、物理サーバ・LMS等関連サーバ取込費用
大学 体育館天井照明LED化	2,396	体育館天井照明42か所分
大学 構内エアコン清掃	2,116	本館・4号館2・3階
中高 サーバー入替事前措置	3,886	NAS導入、IPアドレス拡張作業、教員用ADサーバ増設、DMZ関連作業
中高 教室棟網戸設置	2,700	南側特別教室、ホワイエ
中高 教室棟トイレ形式変更	2,530	和式から洋式化
中高 駐車場の増床	1,826	非常勤講師の駐車場の確保
幼稚園 職員室改装工事	4,004	床面OAフロア化、職員室内什器(机、椅子、キャビネット他)導入等
合 計	101,403	

# 令和三年度予算書

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

## [ 予算書類の種類 ]

資金収支予算書

資金収支予算内訳表

人件費支出予算内訳表

事業活動収支予算書

事業活動収支予算内訳表

学校法人名 学校法人 尚綱学院

学校法人所在地 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10番1号

# 資金収支予算書

令和 3年 4月 1日 まで  
令和 4年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
学生生徒等納付金収入	2,845,082,000	2,923,292,000	△ 78,210,000
授業料収入	1,802,039,000	1,705,380,000	96,659,000
入学金収入	160,650,000	195,570,000	△ 34,920,000
教育充実費収入	380,063,000	520,958,000	△ 140,895,000
資格課程費収入	13,490,000	13,490,000	0
施設設備資金収入	478,251,000	477,037,000	1,214,000
特定保育料収入	10,589,000	10,857,000	△ 268,000
手数料収入	65,405,000	69,877,000	△ 4,472,000
入学検定料収入	60,068,000	64,372,000	△ 4,304,000
試験料収入	191,000	191,000	0
証明手数料収入	886,000	886,000	0
大学入試センター試験実施手数料収入	3,000,000	3,000,000	0
入園受入準備費収入	1,260,000	1,428,000	△ 168,000
寄付金収入	46,310,000	71,310,000	△ 25,000,000
特別寄付金収入	11,200,000	36,200,000	△ 25,000,000
一般寄付金収入	35,110,000	35,110,000	0
補助金収入	636,136,000	659,387,000	△ 23,251,000
国庫補助金収入	276,597,000	284,705,000	△ 8,108,000
地方公共団体補助金収入	359,539,000	374,682,000	△ 15,143,000
資産売却収入	0	27,043,000	△ 27,043,000
施設売却収入	0	25,000,000	△ 25,000,000
付随事業・収益事業収入	11,751,000	11,751,000	0
補助活動収入	10,241,000	10,241,000	0
受託事業収入	1,510,000	1,510,000	0
受取利息・配当金収入	12,940,000	13,985,000	△ 1,045,000
第3号基本金引当特定資産運用収入	3,820,000	5,295,000	△ 1,475,000
退職金引当特定資産利息収入	2,770,000	3,520,000	△ 750,000
減価償却引当特定資産利息収入	4,850,000	4,045,000	805,000
その他の受取金利息・配当金収入	1,500,000	1,125,000	375,000
雑収入	75,420,000	65,122,000	10,298,000
私学退職金財団等交付金収入	65,137,000	49,489,000	15,648,000
研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0
その他の雑収入	6,080,000	11,430,000	△ 5,350,000
前受金収入	508,745,000	510,211,000	△ 1,466,000
授業料前受金収入	179,345,000	179,345,000	0
入学金前受金収入	161,400,000	162,996,000	△ 1,596,000
教育充実費前受金収入	23,000,000	23,000,000	0
施設設備資金前受金収入	144,750,000	144,870,000	△ 120,000
子育て支援前受金収入	250,000	0	250,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
その他の収入	201,302,000	151,772,000	49,530,000
退職金引当特定資産取崩収入	86,412,000	36,882,000	49,530,000
奨学資金引当特定資産取崩収入	2,800,000	2,800,000	0
前期末未収入金収入	46,903,000	46,903,000	0
貸付金回収収入	28,187,000	28,187,000	0
仮払金受入収入	35,000,000	35,000,000	0
立替金受入収入	2,000,000	2,000,000	0
資金収入調整勘定	△ 574,505,000	△ 566,022,000	△ 8,483,000
期末未収入金	△ 64,294,000	△ 46,903,000	△ 17,391,000
前期末前受金	△ 510,211,000	△ 519,119,000	8,908,000
前年度繰越支払資金	2,017,034,190	2,192,422,190	△ 175,388,000
収入の部合計	5,845,620,190	6,130,150,190	△ 284,530,000

(単位 円)

支出の部			
科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
人件費支出	2,552,951,000	2,444,653,000	108,298,000
教員人件費支出	1,738,458,000	1,696,558,000	41,900,000
職員人件費支出	698,806,000	681,938,000	16,868,000
役員報酬支出	29,275,000	29,275,000	0
退職金支出	86,412,000	36,882,000	49,530,000
教育研究経費支出	708,813,000	699,326,000	9,487,000
消耗品費支出	26,655,000	38,201,000	△ 11,546,000
光熱水費支出	64,033,000	64,466,000	△ 433,000
旅費交通費支出	21,776,000	12,948,000	8,828,000
通信費支出	10,609,000	12,906,000	△ 2,297,000
印刷製本費支出	29,319,000	29,940,000	△ 621,000
修繕費支出	18,153,000	20,758,000	△ 2,605,000
出版物費支出	13,950,000	15,278,000	△ 1,328,000
福利費支出	390,000	354,000	36,000
損害保険料支出	2,954,000	2,619,000	335,000
公租公課支出	68,000	2,000	66,000
諸会費支出	4,873,000	4,213,000	660,000
奨学費支出	137,670,000	157,606,000	△ 19,936,000
手数料料金支出	324,106,000	294,343,000	29,763,000
学生、生徒活動補給金支出	7,551,000	6,524,000	1,027,000
雑費支出	46,706,000	38,167,000	8,539,000
管理経費支出	195,209,000	219,896,000	△ 24,687,000
消耗品費支出	1,511,000	3,016,000	△ 1,505,000
光熱水費支出	5,813,000	5,620,000	193,000
旅費交通費支出	6,720,000	6,276,000	444,000
通信費支出	1,771,000	2,572,000	△ 801,000
印刷製本費支出	10,486,000	20,089,000	△ 9,603,000
修繕費支出	1,400,000	3,358,000	△ 1,958,000
出版物費支出	342,000	249,000	93,000
会議費支出	380,000	380,000	0
福利費支出	316,000	638,000	△ 322,000
車両燃料費支出	2,896,000	2,284,000	612,000
慶弔費支出	542,000	530,000	12,000
損害保険料支出	1,083,000	1,188,000	△ 105,000
公租公課支出	708,000	701,000	7,000
諸会費支出	2,387,000	2,758,000	△ 371,000
広告費支出	42,672,000	38,004,000	4,668,000
手数料料金支出	111,320,000	122,587,000	△ 11,267,000
雑費支出	4,862,000	5,646,000	△ 784,000

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
借入金等利息支出	9,433,000	10,098,000	△ 665,000
借入金利息支出	9,433,000	10,098,000	△ 665,000
借入金等返済支出	138,880,000	138,880,000	0
借入金支出	138,880,000	138,880,000	0
施設関係支出	99,223,000	186,417,000	△ 87,194,000
建物支出	97,397,000	169,953,000	△ 72,556,000
構築物支出	1,826,000	16,464,000	△ 14,638,000
設備関係支出	29,297,000	153,147,000	△ 123,850,000
教育研究用機器備品支出	21,245,000	145,288,000	△ 124,043,000
管理用機器備品支出	505,000	505,000	0
図書支出	7,547,000	6,628,000	919,000
車両支出	0	726,000	△ 726,000
資産運用支出	47,061,000	218,633,000	△ 171,572,000
退職金引当特定資産繰入支出	32,211,000	55,038,000	△ 22,827,000
減価償却引当特定資産繰入支出	4,850,000	3,595,000	1,255,000
奨学資金引当特定資産繰入支出	10,000,000	35,000,000	△ 25,000,000
その他の支出	148,898,000	163,701,000	△ 14,803,000
貸付金支払支出	5,066,000	5,066,000	0
前期末未払金支払支出	99,245,000	114,048,000	△ 14,803,000
前払金支払支出	7,587,000	7,587,000	0
仮払金支払支出	35,000,000	35,000,000	0
立替金支払支出	2,000,000	2,000,000	0
資金支出調整勘定	△ 121,207,000	△ 121,635,000	428,000
期末未払金	△ 113,620,000	△ 114,048,000	428,000
前期末前払金	△ 7,587,000	△ 7,587,000	0
翌年度繰越支払資金	2,037,062,190	2,017,034,190	20,028,000
支出の部合計	5,845,620,190	6,130,150,190	△ 284,530,000

## 資金収支予算内訳表

令和 3年 4月 1日 まで  
令和 4年 3月31日 まで

### 収入の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学					尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群	合 計				
学生生徒等納付金収入		0	539,150,000	738,457,000	643,762,000	292,792,000	2,214,161,000	577,104,000	43,228,000	10,589,000	2,845,082,000
授業料収入		0	265,630,000	515,719,000	448,433,000	192,913,000	1,422,695,000	352,044,000	27,300,000	0	1,802,039,000
入学金収入		0	1,750,000	48,000,000	43,200,000	19,200,000	112,150,000	47,100,000	1,400,000	0	160,650,000
教育充実費収入		0	157,170,000	34,025,000	29,575,000	12,725,000	233,495,000	135,120,000	11,448,000	0	380,063,000
資格課程費収入		0	13,490,000	0	0	0	13,490,000	0	0	0	13,490,000
施設設備資金収入		0	101,110,000	140,713,000	122,554,000	67,954,000	432,331,000	42,840,000	3,080,000	0	478,251,000
特定保育料収入		0	0	0	0	0	0	0	0	10,589,000	10,589,000
手数料収入		0	9,987,000	11,836,000	10,356,000	4,808,000	36,987,000	26,630,000	408,000	1,380,000	65,405,000
入学検定料収入		0	8,913,000	10,563,000	9,243,000	4,291,000	33,010,000	26,530,000	408,000	120,000	60,068,000
試験料収入		0	52,000	61,000	53,000	25,000	191,000	0	0	0	191,000
証明手数料収入		0	212,000	252,000	220,000	102,000	786,000	100,000	0	0	886,000
大学入試センター試験実施手数料収入		0	810,000	960,000	840,000	390,000	3,000,000	0	0	0	3,000,000
入園受入準備費収入		0	0	0	0	0	0	0	0	1,260,000	1,260,000
寄付金収入		10,000,000	7,110,000	8,425,000	7,372,000	3,422,000	26,329,000	9,064,000	917,000	0	46,310,000
特別寄付金収入		10,000,000	324,000	384,000	336,000	156,000	1,200,000	0	0	0	11,200,000
一般寄付金収入		0	6,786,000	8,041,000	7,036,000	3,266,000	25,129,000	9,064,000	917,000	0	35,110,000
補助金収入		0	75,472,000	89,451,000	78,270,000	36,340,000	279,533,000	254,945,000	28,596,000	73,062,000	636,136,000
国庫補助金収入		0	74,680,000	88,511,000	77,448,000	35,958,000	276,597,000	0	0	0	276,597,000
地方公共団体補助金収入		0	792,000	940,000	822,000	382,000	2,936,000	254,945,000	28,596,000	73,062,000	359,539,000
付随事業・収益事業収入		0	2,872,000	1,615,000	1,413,000	655,000	6,555,000	300,000	0	4,896,000	11,751,000
補助活動収入		0	1,362,000	1,615,000	1,413,000	655,000	5,045,000	300,000	0	4,896,000	10,241,000
受託事業収入		0	1,510,000	0	0	0	1,510,000	0	0	0	1,510,000
受取利息・配当金収入		12,940,000	0	0	0	0	0	0	0	0	12,940,000
第3号基本金引当特定資産運用収入		3,820,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,820,000
退職金引当特定資産利息収入		2,770,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,770,000
減価償却引当特定資産利息収入		4,850,000	0	0	0	0	0	0	0	0	4,850,000
その他の受取金利息・配当金収入		1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000
雑収入		1,200,000	62,591,000	5,137,000	2,017,000	936,000	70,681,000	3,459,000	10,000	70,000	75,420,000
私学退職金財団等交付金収入		0	60,646,000	2,832,000	0	0	63,478,000	1,659,000	0	0	65,137,000
研究関連収入		0	1,135,000	1,345,000	1,177,000	546,000	4,203,000	0	0	0	4,203,000
その他の雑収入		1,200,000	810,000	960,000	840,000	390,000	3,000,000	1,800,000	10,000	70,000	6,080,000
借入金等収入		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		24,140,000	697,182,000	854,921,000	743,190,000	338,953,000	2,634,246,000	871,502,000	73,159,000	89,997,000	3,693,044,000

支出の部

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
人件費支出		138,346,000	541,407,000	484,918,000	445,723,000	1,658,944,000	611,537,000	74,939,000	69,185,000	2,552,951,000	
教員人件費支出		0	294,600,000	330,036,000	308,640,000	1,060,324,000	539,648,000	71,400,000	67,086,000	1,738,458,000	
職員人件費支出		109,071,000	167,865,000	150,202,000	137,083,000	514,998,000	69,099,000	3,539,000	2,099,000	698,806,000	
役員報酬支出		29,275,000	0	0	0	0	0	0	0	29,275,000	
退職金支出		0	78,942,000	4,680,000	0	83,622,000	2,790,000	0	0	86,412,000	
教育研究経費支出		0	144,999,000	176,495,000	154,241,000	549,688,000	138,297,000	7,950,000	12,878,000	708,813,000	
消耗品費支出		0	2,935,000	4,251,000	4,845,000	16,675,000	6,304,000	391,000	3,285,000	26,655,000	
光熱水費支出		0	12,211,000	14,472,000	12,663,000	45,226,000	15,309,000	1,576,000	1,922,000	64,033,000	
旅費交通費支出		0	3,468,000	4,551,000	3,780,000	16,988,000	6,823,000	1,331,000	125,000	21,776,000	
通信費支出		0	1,915,000	2,766,000	1,997,000	7,600,000	2,639,000	90,000	280,000	10,609,000	
印刷製本費支出		0	5,355,000	7,080,000	5,554,000	27,722,000	20,711,000	442,000	250,000	29,319,000	
修繕費支出		0	2,206,000	2,616,000	3,348,000	13,799,000	9,549,000	4,100,000	50,000	4,454,000	
出版物費支出		0	3,214,000	3,830,000	3,369,000	12,010,000	674,000	1,250,000	16,000	13,950,000	
福利費支出		0	27,000	32,000	28,000	100,000	219,000	34,000	37,000	390,000	
損害保険料支出		0	458,000	542,000	484,000	2,705,000	656,000	374,000	219,000	2,954,000	
公租公課支出		0	0	1,000	1,000	2,000	66,000	0	0	68,000	
諸会費支出		0	1,143,000	1,355,000	1,186,000	4,284,000	499,000	20,000	70,000	4,873,000	
奨学費支出		0	32,244,000	38,214,000	33,437,000	155,240,000	119,419,000	250,000	510,000	137,670,000	
手数料料金支出		0	68,141,000	82,112,000	70,983,000	331,280,000	254,364,000	1,763,000	1,610,000	324,106,000	
学生、生徒活動補給金支出		0	49,000	696,000	329,000	1,098,000	6,211,000	242,000	0	7,551,000	
解体撤去費支出		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費支出		0	11,633,000	13,977,000	12,237,000	43,448,000	3,021,000	137,000	100,000	46,706,000	
管理経費支出		76,648,000	22,440,000	26,598,000	23,272,000	10,808,000	83,118,000	21,237,000	754,000	13,452,000	
消耗品費支出		1,263,000	16,000	19,000	17,000	60,000	185,000	0	3,000	1,511,000	
光熱水費支出		974,000	1,209,000	1,432,000	1,253,000	5,820,000	4,476,000	291,000	48,000	5,813,000	
旅費交通費支出		4,101,000	649,000	768,000	672,000	312,000	2,401,000	178,000	35,000	6,720,000	
通信費支出		1,213,000	141,000	166,000	145,000	68,000	520,000	24,000	4,000	1,771,000	
印刷製本費支出		2,550,000	724,000	859,000	752,000	349,000	2,684,000	5,242,000	10,000	10,486,000	
修繕費支出		150,000	283,000	336,000	294,000	1,050,000	100,000	0	100,000	1,400,000	
出版物費支出		327,000	1,000	2,000	1,000	5,000	10,000	0	0	342,000	
会議費支出		380,000	0	0	0	0	0	0	0	380,000	
福利費支出		66,000	67,000	80,000	70,000	33,000	250,000	0	0	316,000	
車両燃料費支出		50,000	212,000	252,000	220,000	102,000	786,000	810,000	0	1,250,000	
慶弔費支出		470,000	0	0	0	0	50,000	0	22,000	542,000	
損害保険料支出		606,000	78,000	93,000	81,000	38,000	290,000	187,000	0	1,083,000	

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学				合 計	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群					
公租公課支出		434,000	1,000	1,000	1,000	4,000	10,000	0	260,000	708,000	
諸会費支出		2,387,000	0	0	0	0	0	0	0	2,387,000	
広告費支出		3,629,000	9,208,000	10,914,000	9,550,000	34,106,000	4,871,000	0	66,000	42,672,000	
手数料料金支出		55,968,000	9,384,000	11,122,000	9,731,000	34,755,000	8,440,000	512,000	11,645,000	111,320,000	
私大等経常費補助金返還金支出		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費支出		2,080,000	467,000	554,000	485,000	1,731,000	839,000	169,000	43,000	4,862,000	
借入金等利息支出		0	0	0	0	0	9,433,000	0	0	9,433,000	
借入金利息支出		0	0	0	0	0	9,433,000	0	0	9,433,000	
借入金等返済支出		0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000	
借入金支出		0	0	0	0	0	138,880,000	0	0	138,880,000	
施設関係支出		0	24,885,000	29,493,000	25,807,000	92,167,000	7,056,000	0	0	99,223,000	
建物支出		0	24,885,000	29,493,000	25,807,000	92,167,000	5,230,000	0	0	97,397,000	
構築物支出		0	0	0	0	0	1,826,000	0	0	1,826,000	
設備関係支出		505,000	4,387,000	5,198,000	4,729,000	18,708,000	8,848,000	966,000	270,000	29,297,000	
教育研究用機器備品支出		0	3,067,000	3,634,000	3,180,000	13,639,000	7,021,000	315,000	270,000	21,245,000	
管理用機器備品支出		505,000	0	0	0	0	0	0	0	505,000	
図書支出		0	1,320,000	1,564,000	1,549,000	5,069,000	1,827,000	651,000	0	7,547,000	
車両支出		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		215,499,000	738,118,000	722,702,000	653,772,000	2,402,625,000	935,288,000	84,609,000	95,785,000	3,733,806,000	

## 人件費支出予算内訳表

令和 3年 4月 1日 から  
令和 4年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学					尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
			総合人間科学部	人文社会学群	心理・教育学群	健康栄養学群	合 計				
教員人件費支出		0	294,600,000	330,036,000	308,640,000	127,048,000	1,060,324,000	539,648,000	71,400,000	67,086,000	1,738,458,000
本務教員		0	283,578,000	304,456,000	293,199,000	126,298,000	1,007,531,000	482,666,000	71,400,000	67,086,000	1,628,683,000
本俸		0	150,653,000	178,163,000	169,384,000	73,065,000	571,265,000	257,675,000	40,151,000	41,900,000	910,991,000
期末手当		0	55,776,000	64,106,000	63,603,000	28,091,000	211,576,000	96,249,000	13,626,000	14,361,000	335,812,000
その他の手当		0	16,168,000	13,931,000	14,806,000	5,463,000	50,368,000	40,922,000	4,925,000	2,626,000	98,841,000
所定福利費		0	31,925,000	36,743,000	35,538,000	15,293,000	119,499,000	55,387,000	8,325,000	8,199,000	191,410,000
私学退職金財団等掛金		0	29,056,000	11,513,000	9,868,000	4,386,000	54,823,000	32,433,000	4,373,000	0	91,629,000
兼務教員		0	11,022,000	25,580,000	15,441,000	750,000	52,793,000	56,982,000	0	0	109,775,000
職員人件費支出		109,071,000	167,865,000	150,202,000	137,083,000	59,848,000	514,998,000	69,099,000	3,539,000	2,099,000	698,806,000
本務職員		109,071,000	154,822,000	148,368,000	129,692,000	58,796,000	491,678,000	63,632,000	0	0	664,381,000
本俸		60,470,000	76,600,000	83,305,000	73,550,000	34,139,000	267,594,000	34,019,000	0	0	362,083,000
期末手当		22,550,000	29,456,000	31,448,000	24,757,000	12,093,000	97,754,000	13,041,000	0	0	133,345,000
その他の手当		5,770,000	13,020,000	10,693,000	11,415,000	3,539,000	38,667,000	3,909,000	0	0	48,346,000
所定福利費		12,949,000	17,438,000	18,454,000	16,140,000	7,323,000	59,355,000	7,485,000	0	0	79,789,000
私学退職金財団等掛金		7,332,000	18,308,000	4,468,000	3,830,000	1,702,000	28,308,000	5,178,000	0	0	40,818,000
兼務職員		0	13,043,000	1,834,000	7,391,000	1,052,000	23,320,000	5,467,000	3,539,000	2,099,000	34,425,000
役員報酬支出		29,275,000	0	0	0	0	0	0	0	0	29,275,000
退職金支出		0	78,942,000	4,680,000	0	0	83,622,000	2,790,000	0	0	86,412,000
教員		0	49,926,000	4,680,000	0	0	54,606,000	2,790,000	0	0	57,396,000
職員		0	29,016,000	0	0	0	29,016,000	0	0	0	29,016,000
計		138,346,000	541,407,000	484,918,000	445,723,000	186,896,000	1,658,944,000	611,537,000	74,939,000	69,185,000	2,552,951,000

# 事業活動収支予算書

令和 3年 4月 1日 から  
令和 4年 3月31日 まで

(単位 円)

		本年度予算額	前年度予算額	差 異	
教育活動収支	事業活動収入の部	科 目			
		学生生徒等納付金	2,845,082,000	2,923,292,000	△ 78,210,000
		授業料	1,802,039,000	1,705,380,000	96,659,000
		入学金	160,650,000	195,570,000	△ 34,920,000
		教育充実費	380,063,000	520,958,000	△ 140,895,000
		資格課程費	13,490,000	13,490,000	0
		施設設備資金	478,251,000	477,037,000	1,214,000
		特定保育料	10,589,000	10,857,000	△ 268,000
		手数料	65,405,000	69,877,000	△ 4,472,000
		入学検定料	60,068,000	64,372,000	△ 4,304,000
		試験料	191,000	191,000	0
		証明手数料	886,000	886,000	0
		大学入試センター試験実施手数料	3,000,000	3,000,000	0
		入園受入準備費	1,260,000	1,428,000	△ 168,000
		寄付金	46,310,000	71,310,000	△ 25,000,000
		特別寄付金	11,200,000	36,200,000	△ 25,000,000
		一般寄付金	35,110,000	35,110,000	0
		経常費等補助金	635,339,000	645,704,000	△ 10,365,000
		国庫補助金	276,597,000	275,330,000	1,267,000
		地方公共団体補助金	358,742,000	370,374,000	△ 11,632,000
		付随事業収入	11,751,000	11,751,000	0
		補助活動収入	10,241,000	10,241,000	0
		受託事業収入	1,510,000	1,510,000	0
		雑収入	75,420,000	65,122,000	10,298,000
私学退職金財団等交付金	65,137,000	49,489,000	15,648,000		
研究関連収入	4,203,000	4,203,000	0		
その他の雑収入	6,080,000	11,430,000	△ 5,350,000		
教育活動収入 計	3,679,307,000	3,787,056,000	△ 107,749,000		
事業活動支出の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異	
	人件費	2,483,422,000	2,433,405,000	50,017,000	
	教員人件費	1,738,458,000	1,696,558,000	41,900,000	
	職員人件費	698,806,000	681,938,000	16,868,000	
	役員報酬	29,275,000	29,275,000	0	
	退職給与引当金繰入額	16,883,000	23,296,000	△ 6,413,000	
	退職金	0	2,338,000	△ 2,338,000	
	教育研究経費	1,089,847,000	1,060,960,000	28,887,000	
	消耗品費	26,655,000	38,201,000	△ 11,546,000	
	光熱水費	64,033,000	64,466,000	△ 433,000	
	旅費交通費	21,776,000	12,948,000	8,828,000	
	通信費	10,609,000	12,906,000	△ 2,297,000	
	印刷製本費	29,319,000	29,940,000	△ 621,000	
	修繕費	18,153,000	20,758,000	△ 2,605,000	
	出版物費	13,950,000	15,278,000	△ 1,328,000	
	福利費	390,000	354,000	36,000	
損害保険料	2,954,000	2,619,000	335,000		

		科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
教育活動収支	事業活動支出の部	公租公課	68,000	2,000	66,000
		諸会費	4,873,000	4,213,000	660,000
		奨学費	137,670,000	157,606,000	△ 19,936,000
		手数料料金	324,106,000	294,343,000	29,763,000
		学生、生徒活動補給金	7,551,000	6,524,000	1,027,000
		解体撤去費	0	1,001,000	△ 1,001,000
		減価償却額	381,034,000	361,634,000	19,400,000
		雑費	46,706,000	38,167,000	8,539,000
		管理経費	203,494,000	229,397,000	△ 25,903,000
		消耗品費	1,511,000	3,016,000	△ 1,505,000
		光熱水費	5,813,000	5,620,000	193,000
		旅費交通費	6,720,000	6,276,000	444,000
		通信費	1,771,000	2,572,000	△ 801,000
		印刷製本費	10,486,000	20,089,000	△ 9,603,000
		修繕費	1,400,000	3,358,000	△ 1,958,000
		出版物費	342,000	249,000	93,000
		会議費	380,000	380,000	0
		福利費	316,000	638,000	△ 322,000
		車両燃料費	2,896,000	2,284,000	612,000
		慶弔費	542,000	530,000	12,000
		損害保険料	1,083,000	1,188,000	△ 105,000
		賃借料	0	0	0
		公租公課	708,000	701,000	7,000
		諸会費	2,387,000	2,758,000	△ 371,000
		広告費	42,672,000	38,004,000	4,668,000
		手数料料金	111,320,000	122,587,000	△ 11,267,000
		私大等経常費補助金返還金	0	4,000,000	△ 4,000,000
		減価償却額	8,285,000	9,501,000	△ 1,216,000
		雑費	4,862,000	5,646,000	△ 784,000
		徴収不能額等	0	480,000	△ 480,000
		徴収不能額	0	480,000	△ 480,000
		教育活動支出計	3,776,763,000	3,724,242,000	52,521,000
		教育活動収支差額		△ 97,456,000	62,814,000
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		受取利息・配当金	12,940,000	13,429,000	△ 489,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	3,820,000	5,295,000	△ 1,475,000
		退職金引当特定資産利息	2,770,000	2,964,000	△ 194,000
		減価償却引当特定資産利息	4,850,000	4,045,000	805,000
		その他の受取金利息・配当金	1,500,000	1,125,000	375,000
	教育活動外収入計	12,940,000	13,429,000	△ 489,000	
	事業活動支出の部	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 異
		借入金等利息	9,433,000	10,098,000	△ 665,000
		借入金利息	9,433,000	10,098,000	△ 665,000
		教育活動外支出計	9,433,000	10,098,000	△ 665,000
教育活動外収支差額		3,507,000	3,331,000	176,000	
経常収支差額		△ 93,949,000	66,145,000	△ 160,094,000	

特別収支	事業活動の部	科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
		事業収入の部	資産売却差額	0	10,061,000
		土地売却差額	0	8,018,000	△ 8,018,000
		特定資産売却差額	0	2,043,000	△ 2,043,000
		その他の特別収入	797,000	13,683,000	△ 12,886,000
		施設設備補助金	797,000	13,683,000	△ 12,886,000
		特別収入計	797,000	23,744,000	△ 22,947,000
	事業支出の部	科目	本年度予算額	前年度予算額	差異
		資産処分差額	5,000,000	5,090,000	△ 90,000
		図書処分差額	5,000,000	5,090,000	△ 90,000
		その他の特別支出	0	26,643,000	△ 26,643,000
		退職給与引当金特別繰入額	0	26,643,000	△ 26,643,000
		特別支出計	5,000,000	31,733,000	△ 26,733,000
		特別収支差額	△ 4,203,000	△ 7,989,000	3,786,000
		基本金組入前当年度収支差額	△ 98,152,000	58,156,000	△ 156,308,000
		基本金組入額合計	△ 230,164,000	△ 375,008,000	144,844,000
		当年度収支差額	△ 328,316,000	△ 316,852,000	△ 11,464,000
		前年度繰越収支差額	△ 4,988,872,818	△ 4,689,002,818	△ 299,870,000
		基本金取崩額	0	16,982,000	△ 16,982,000
		翌年度繰越収支差額	△ 5,317,188,818	△ 4,988,872,818	△ 328,316,000

(参考)

事業活動収入計	3,693,044,000	3,824,229,000	△ 131,185,000
事業活動支出計	3,791,196,000	3,766,073,000	25,123,000

# 事業活動収支予算内訳表

令和 3年 4月 1日 から  
令和 4年 3月31日 まで

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	2,214,161,000	577,104,000	43,228,000	10,589,000	2,845,082,000
		授業料	0	1,422,695,000	352,044,000	27,300,000	0	1,802,039,000
		入学金	0	112,150,000	47,100,000	1,400,000	0	160,650,000
		教育充実費	0	233,495,000	135,120,000	11,448,000	0	380,063,000
		資格課程費	0	13,490,000	0	0	0	13,490,000
		施設設備資金	0	432,331,000	42,840,000	3,080,000	0	478,251,000
		特定保育料	0	0	0	0	10,589,000	10,589,000
		手数料	0	36,987,000	26,630,000	408,000	1,380,000	65,405,000
		入学検定料	0	33,010,000	26,530,000	408,000	120,000	60,068,000
		試験料	0	191,000	0	0	0	191,000
		証明手数料	0	786,000	100,000	0	0	886,000
		大学入試センター試験実施手数料	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000
		入園受入準備費	0	0	0	0	1,260,000	1,260,000
		寄付金	10,000,000	26,329,000	9,064,000	917,000	0	46,310,000
		特別寄付金	10,000,000	1,200,000	0	0	0	11,200,000
		一般寄付金	0	25,129,000	9,064,000	917,000	0	35,110,000
		経常費等補助金	0	279,533,000	254,148,000	28,596,000	73,062,000	635,339,000
		国庫補助金	0	276,597,000	0	0	0	276,597,000
		地方公共団体補助金	0	2,936,000	254,148,000	28,596,000	73,062,000	358,742,000
		付随事業収入	0	6,555,000	300,000	0	4,896,000	11,751,000
		補助活動収入	0	5,045,000	300,000	0	4,896,000	10,241,000
		受託事業収入	0	1,510,000	0	0	0	1,510,000
		雑収入	1,200,000	70,681,000	3,459,000	10,000	70,000	75,420,000
		私学退職金財団等交付金	0	63,478,000	1,659,000	0	0	65,137,000
		研究関連収入	0	4,203,000	0	0	0	4,203,000
		その他の雑収入	1,200,000	3,000,000	1,800,000	10,000	70,000	6,080,000
教育活動収入 計		11,200,000	2,634,246,000	870,705,000	73,159,000	89,997,000	3,679,307,000	
事業活動支出の部	人件費	146,840,000	1,569,904,000	618,625,000	75,785,000	72,268,000	2,483,422,000	
	教員人件費	0	1,060,324,000	539,648,000	71,400,000	67,086,000	1,738,458,000	
	職員人件費	109,071,000	514,998,000	69,099,000	3,539,000	2,099,000	698,806,000	
	役員報酬	29,275,000	0	0	0	0	29,275,000	
	退職給与引当金繰入額	8,494,000	△ 5,418,000	9,878,000	846,000	3,083,000	16,883,000	
	退職金	0	0	0	0	0	0	
	教育研究経費	0	770,994,000	289,771,000	9,470,000	19,612,000	1,089,847,000	
	消耗品費	0	16,675,000	6,304,000	391,000	3,285,000	26,655,000	
	光熱水費	0	45,226,000	15,309,000	1,576,000	1,922,000	64,033,000	
	旅費交通費	0	13,497,000	6,823,000	1,331,000	125,000	21,776,000	
	通信費	0	7,600,000	2,639,000	90,000	280,000	10,609,000	
	印刷製本費	0	20,711,000	7,916,000	442,000	250,000	29,319,000	
	修繕費	0	9,549,000	4,100,000	50,000	4,454,000	18,153,000	
出版物費	0	12,010,000	674,000	1,250,000	16,000	13,950,000		

(単位 円)

科目		部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院 高等学校	尚綱学院 中学校	尚綱学院大学 附属幼稚園	総 額
教育活動収支	事業活動支出の部	福利費	0	100,000	219,000	34,000	37,000	390,000
		損害保険料	0	1,705,000	656,000	374,000	219,000	2,954,000
		公租公課	0	2,000	66,000	0	0	68,000
		諸会費	0	4,284,000	499,000	20,000	70,000	4,873,000
		奨学費	0	119,419,000	17,491,000	250,000	510,000	137,670,000
		手数料料金	0	254,364,000	66,369,000	1,763,000	1,610,000	324,106,000
		学生、生徒活動補給金	0	1,098,000	6,211,000	242,000	0	7,551,000
		解体撤去費	0	0	0	0	0	0
		減価償却額	0	221,306,000	151,474,000	1,520,000	6,734,000	381,034,000
		雑費	0	43,448,000	3,021,000	137,000	100,000	46,706,000
		管理経費	80,814,000	85,467,000	22,163,000	754,000	14,296,000	203,494,000
		消耗品費	1,263,000	60,000	185,000	0	3,000	1,511,000
		光熱水費	974,000	4,476,000	291,000	24,000	48,000	5,813,000
		旅費交通費	4,101,000	2,401,000	178,000	35,000	5,000	6,720,000
		通信費	1,213,000	520,000	24,000	4,000	10,000	1,771,000
		印刷製本費	2,550,000	2,684,000	5,242,000	10,000	0	10,486,000
		修繕費	150,000	1,050,000	100,000	0	100,000	1,400,000
		出版物費	327,000	5,000	10,000	0	0	342,000
		会議費	380,000	0	0	0	0	380,000
		福利費	66,000	250,000	0	0	0	316,000
		車両燃料費	50,000	786,000	810,000	0	1,250,000	2,896,000
		慶弔費	470,000	0	50,000	0	22,000	542,000
		損害保険料	606,000	290,000	187,000	0	0	1,083,000
		公租公課	434,000	4,000	10,000	0	260,000	708,000
		諸会費	2,387,000	0	0	0	0	2,387,000
		広告費	3,629,000	34,106,000	4,871,000	0	66,000	42,672,000
		手数料料金	55,968,000	34,755,000	8,440,000	512,000	11,645,000	111,320,000
		私大等経常費補助金返還金	0	0	0	0	0	0
		減価償却額	4,166,000	2,349,000	926,000	0	844,000	8,285,000
		雑費	2,080,000	1,731,000	839,000	169,000	43,000	4,862,000
徴収不能額等	0	0	0	0	0	0		
徴収不能額	0	0	0	0	0	0		
教育活動支出計		227,654,000	2,426,365,000	930,559,000	86,009,000	106,176,000	3,776,763,000	
教育活動収支差額		△ 216,454,000	207,881,000	△ 59,854,000	△ 12,850,000	△ 16,179,000	△ 97,456,000	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	12,940,000	0	0	0	0	12,940,000
		第3号基本金引当特定資産運用収入	3,820,000	0	0	0	0	3,820,000
		退職金引当特定資産利息	2,770,000	0	0	0	0	2,770,000
		減価償却引当特定資産利息	4,850,000	0	0	0	0	4,850,000
		その他の受取利息・配当金	1,500,000	0	0	0	0	1,500,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0	0
教育活動外収入計		12,940,000	0	0	0	0	12,940,000	

(単位 円)

科目	部門	学校法人	尚綱学院大学	尚綱学院	尚綱学院	尚綱学院大学	総 額	
			総合人間科学部	高等学校	中学校	附属幼稚園		
教育活動外 収支	事業活動外	借入金等利息	0	0	9,433,000	0	0	9,433,000
		借入金利息	0	0	9,433,000	0	0	9,433,000
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	9,433,000	0	0	9,433,000
		教育活動外収支差額	12,940,000	0	△ 9,433,000	0	0	3,507,000
経常収支差額		△ 203,514,000	207,881,000	△ 69,287,000	△ 12,850,000	△ 16,179,000	△ 93,949,000	
特別収支	事業収入の活動部	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		土地売却差額	0	0	0	0	0	0
		特定資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	0	797,000	0	0	797,000
		施設設備補助金	0	0	797,000	0	0	797,000
		特別収入計	0	0	797,000	0	0	797,000
	事業支出の活動部	資産処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		図書処分差額	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
		退職給与引当金特別繰入額	0	0	0	0	0	0
		特別支出計	0	3,500,000	1,500,000	0	0	5,000,000
		特別収支差額	0	△ 3,500,000	△ 703,000	0	0	△ 4,203,000
		基本金組入前当年度収支差額	△ 203,514,000	204,381,000	△ 69,990,000	△ 12,850,000	△ 16,179,000	△ 98,152,000
基本金組入額合計	△ 1,992,000	△ 61,239,000	△ 159,405,000	△ 1,720,000	△ 5,808,000	△ 230,164,000		
当年度収支差額	△ 205,506,000	143,142,000	△ 229,395,000	△ 14,570,000	△ 21,987,000	△ 328,316,000		

(参考)

事業活動収入計	24,140,000	2,634,246,000	871,502,000	73,159,000	89,997,000	3,693,044,000
事業活動支出計	227,654,000	2,429,865,000	941,492,000	86,009,000	106,176,000	3,791,196,000